

平成23年度山梨大学戦略プロジェクト

「胎児スクリーニングエコー講習会」開催のお知らせ

1. 主旨

胎児の先天異常は約3%程度の児に認める所見であり、日常的に遭遇します。ほとんどは新生児期の治療は要さないことが多いですが、「左心低形成」、「総肺静脈還流異常」、「大血管転位」などの重篤な心疾患や、「横隔膜ヘルニア」などの呼吸障害を発症する疾患などは出生前診断の有無が児の予後に直結する疾患であり、出生前の胎児スクリーニングの有用性が示されています。山梨県における胎児の先天異常の出生前スクリーニング率は上昇傾向にありますが、依然として出生後に判明してから高次医療施設に新生児搬送となる症例は少なくありません。

山梨県では年間7000例弱の分娩数があり、1施設に妊婦を集中して胎児スクリーニングを行うのは現実的ではなく、各施設にて行うことが望ましいと思われます。さらに、今後セミオープンシステム導入に伴い妊娠後期まで妊婦健診をさまざまな医療機関にて行うことを考慮すると、胎児スクリーニングの統一化および技術の向上は喫緊の問題の一つと考えます。しかしながら、胎児スクリーニングエコーは特殊な診療であり、これまで医師への系統的な教育は行われてはいないのが現状です。

そこで、山梨大学地域周産期等医療学講座および産婦人科学講座では、スライドによる講習および、妊婦さんの協力のもとに、実際に胎児スクリーニングを行う「胎児スクリーニング講習会」を開催したいと思いません。

2. 主催等

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座

山梨大学医学部産婦人科

3. 実施時期

平成24年3月25日（日）

(1) 午前の部 9:00~12:00

(2) 午後の部 13:00~16:00

4. 講習会について

- (1) 対象者：産婦人科専攻医を含む産婦人科医師
- (2) 募集人数：午前の部10人、午後の部10人程度。
- (3) 料金：無料
- (4) 会場：山梨大学医学部附属病院研究棟6階大会議室
- (5) 講習会の内容

講義予定

- ・プレテスト 15分
- ・スライドによる講義 30分
- ・実際の妊婦さんを対象としたスクリーニングエコーの演習 各30分
- ・ポストテスト 15分

到達目標

- ・胎児先天異常の一次スクリーニングが可能となること。

4. その他

- *出席希望の方は別紙申し込み用紙に記載してFAXして下さい。
- *講師は当大学病院の周産期グループ医師3人です。

平成24年1月23日

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座 奥田靖彦、小室真祐子、高木静代

山梨大学医学部産婦人科 平田修司、小笠原英理子

連絡先 tel 055-273-9632

e-mail: yokuda@yamanashi.ac.jp

胎児スクリーニングエコー講習会申し込み用紙

FAX 055-273-8719

名前 _____

医師免許取得年 _____

勤務先名 _____

勤務先住所 _____

勤務先電話番号 _____

e-mail address _____

*希望の方は以下のいずれかの（ ）に○を記載して下さい。

・胎児スクリーニングエコー講習会の参加を希望します。

午前の部（ ）

午後の部（ ）

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座 奥田靖彦、小室真祐子、高木静代

山梨大学医学部産婦人科 平田修司、小笠原英理子

連絡先 tel 055-273-9632

e-mail: yokuda@yamanashi.ac.jp

広域マップ

所在地：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

